

筑波技術大学 産学官連携 シーズ

- 障害者教育（おもに視覚障害者）
リカレント教育、アクティブラーニング、理療実技の遠隔教授
- 鍼灸マッサージ & 医療・福祉・健康・スポーツ
医療・福祉と鍼灸マッサージの連携（医鍼連携）
エビデンス構築や実践集積（特に緩和ケア領域）
- 医療施設における障害補償と共生推進
医療施設で障害者が活躍するための障害補償と彼らが(車椅子や杖利用の)患者と共生するための環境整備 など

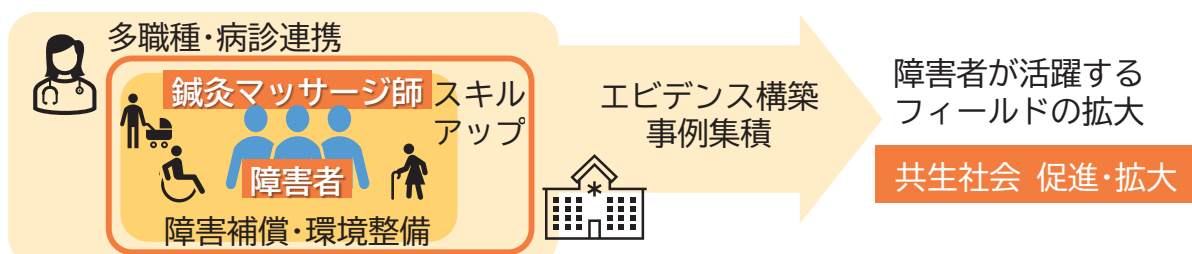
保健科学部・准教授

櫻庭 陽

キーワード

障害者教育、リカレント教育、アクティブラーニング、（実技の）遠隔教授、障害補償
鍼灸マッサージ（理療）、多職種・医鍼連携、地域医療システム、緩和ケア、血液透析、介護予防運動
共生社会、医療施設、障害者と患者の共生

研究概要 応用例・用途



○リカレント教育、実技の遠隔教授【スキルアップ】

- ・ 理療資格を有する視覚障害者のリカレント教育の推進（R3～5年実施文科省委託事業）
- ・ オンラインを活用した視覚障害者を対象とした理療実技教授の実践研究（科研費）

発展 障害者の学び創出とスキルアップ→社会進出による共生社会の促進・拡大

○鍼灸マッサージと多職種や医療機関との連携、地域医療システムへ導入【多職種・病診連携】

- ・ 多職種連携・地域医療システムにおける理療のニーズ、活用方法、事例集積

発展 地域医療・福祉に理療を導入して視覚障害者の活躍の場を増やす→共生社会促進・拡大

○鍼灸マッサージの効果（緩和ケア、透析医療など）【エビデンス】

- ・ 症状緩和や家族を含めた包括的なケアの検討

発展 多様なケア手段、透析導入前期間延長など

○医療施設における障害補償と共生推進【障害補償・環境整備】

- ・ 医療施設で障害者が活躍するための障害補償の検討
- ・ 障害者と（車椅子や杖利用の）患者が共生するための環境整備

発展 他施設事例も集約して情報発信→共生社会促進・拡大

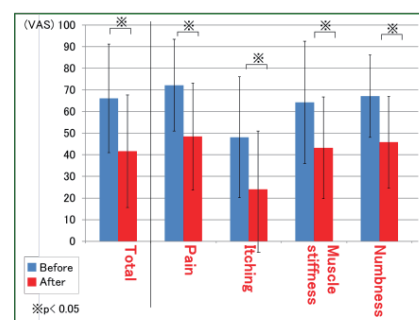


Fig. The change of VAS before and after the acu. in HD patients

鍼灸マッサージを通じて視覚障害者が活躍できる共生社会の促進・拡大を目指しています



国立大学法人 筑波技術大学 学術・研究委員会

【問い合わせ先】

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15 大学戦略課 企画戦略係
TEL : 029-858-9339 FAX : 029-858-9312 E-MAIL : kenkyo@ad.tsukuba-tech.ac.jp